

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	生体電子工学特論		
英文授業科目名	Advanced Bioelectronics Engineering		
開講年度	2005年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-電子工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	電子工学専攻		
担当教官名	内田 雅文		
居室	西2 - 827		

公開E-Mail	授業関連Webページ
uchi@ee.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
これまで学んできた電子工学の知識・方法論を生体情報の計測・処理・制御へ応用するための基礎技術を修得する。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
なし。

<b>【教科書等】</b>
適宜、プリントを配布する。

<b>【授業内容とその進め方】</b>						
<p>生体電子工学は、医用工学、生体工学のいずれにおいても重要な役割を果たす1分野であり、主として生体情報の計測、処理、制御を扱う分野といえる。この分野はサイバネティクスの観点でとらえるか、医療計測の観点でとらえるかによって興味となる対象やそこで用いられる方法論が異なることもある。この講義では、それらの基本的事項について解説する。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">第1章 生体情報の計測・処理・制御の概要</td> <td style="width: 50%;">第4章 受容器と感覚情報</td> </tr> <tr> <td>第2章 生体情報の計測技術</td> <td>第5章 触覚と感覚代行</td> </tr> <tr> <td>第3章 生体電気現象</td> <td>第6章 まとめ</td> </tr> </table>	第1章 生体情報の計測・処理・制御の概要	第4章 受容器と感覚情報	第2章 生体情報の計測技術	第5章 触覚と感覚代行	第3章 生体電気現象	第6章 まとめ
第1章 生体情報の計測・処理・制御の概要	第4章 受容器と感覚情報					
第2章 生体情報の計測技術	第5章 触覚と感覚代行					
第3章 生体電気現象	第6章 まとめ					

## 電気通信大学 平成17年度シラバス

<b>【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】</b>
----------------------------------

すべてのレポートが受理されていること。
---------------------

<b>【オフィスアワー：授業相談】</b>
-----------------------

適宜相談に応じるが、E-mailで事前にアポイントを取ること。
---------------------------------

<b>【学生へのメッセージ】</b>
--------------------

<b>【その他】</b>
--------------